

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.129
2018.7

くしろ丹頂



小雨の中でも牧草収穫作業進む!! (白糠町茶路縫別 6/20撮影)

CONTENTS

- 第51回 鶴居村家畜共進会 ————— 1
- 平成30年度 白糠・音別支所合同家畜共進会 — 2
- 2018北海道ブラックアンドホワイトショウ — 3
- 平成30年度 新規就農者へ激励状を贈呈
清水武志農場から2万kg(365日)達成牛 誕生 — 4
- 女性部各支部視察研修を実施 ————— 5~6
- 普及センターだより ————— 7
- JAグループ通信 ————— 8
- JA北海道大会パネルディスカッション — 9~10
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 辞令発令
盆休日程表 / 退職者 ————— 11



新規就農者（後継者）へ激励状を贈呈

第51回 鶴居村家畜共進会 開催



審査員：間木野 尚司 氏

6月5日、鶴居村家畜共進会場で、第51回鶴居村家畜共進会が行なわれ、鶴居・幌呂地区から乳牛28頭、馬8頭が出品されました。

審査員には、牛の部（一社）ジエネティクス北海道道東事業所 間木野尚司氏、馬の部 釧路農協連 杉原好彦氏があたり、デーリイプリンセスは、釧路農業改良普及センター 喜多村美花さんが務めました。

グランドチャンピオンは、幌呂・松井俊治さんの出品牛 パインハイブン パンドラス パクリン ハク（8部二歳 経産クラス）、馬の部は、幌呂・松井紀行さんの出品馬 大知（5部牝二〜三歳）が最高位に選出されました。

主な入賞牛及び出品者並びに受賞者は表の通りです。

入賞牛一覧表							
グランドチャンピオン	パインハイブン	パンドラ	スパクリン	ハク	松井俊治	幌呂	
未経産	最高位	TKS	モントレー	フェイス	清水武志	鶴居	
	準最高位	MS	ヒラリー	M マニ ET	松下雅幸	鶴居	
経産	最高位	パインハイブン	パンドラ	スパクリン	ハク	松井俊治	幌呂
	準最高位	レディホープ	サンディ	デンプシー	(農)清和農場	鶴居	

部	順位	名	号	出品者	地区		
1部	1等1席	MS	ヒラリー	M マニ ET	松下雅幸	鶴居	
2部	1等1席	TKS	モントレー	フェイス	清水武志	鶴居	
3部	1等1席	IF	エルムランド	マツカメロメロ ET	増田一真	鶴居	
4部	1等1席	MS	ヤコブス	ブロカウ マヤ ET	松下雅幸	鶴居	
5部	1等1席	TKS	ゴーゴー	クラツシュ	清水武志	鶴居	
6部	1等1席	レディホープ	キャピタル	チツブ	(農)清和農場	鶴居	
7部	1等1席	IF	マタドーア	エアリフト コスモ ET	増田一真	鶴居	
8部	1等1席	パインハイブン	パンドラ	スパクリン	ハク	松井俊治	幌呂
	1等2席	レディホープ	サンディ	デンプシー	(農)清和農場	鶴居	
9部	1等1席	パインハイブン	マタドーア	スパーキングルシア	松井俊治	幌呂	
10部	1等1席	IF	マリー	メイド アツトウツド	増田一真	鶴居	
11部	1等1席	インペルトown	ゴールド	オアタイム	増田一真	鶴居	



審査員：杉原 好彦 氏

馬の部最高位：松井紀行 さん

入賞馬一覧表				
最高位	大	知	松井紀行	幌呂
準最高位	琴	風	田中光儀	鶴居

部	順位	名	号	出品者	地区
1部(和種馬)	1等1席	栄	ヒメ	平田忠幸	鶴居
3部(農用馬牝1歳)	1等1席	春	富士十七	田中光儀	鶴居
5部(農用馬牝2〜3歳)	1等1席	大	知	松井紀行	幌呂
	1等2席	琴	風	田中光儀	鶴居
6部(農用馬牝4歳以上)	1等1席	二十	三宝終	斉藤実稔	幌呂



白糠・音別支所 合同家畜共進会 開催



6月8日、白糠町家畜共進会場で、白糠・音別支所 合同家畜共進会が行なわれ、両地区から乳牛29頭、馬5頭が出品されました。審査員には、牛の部（一社）ジエネティクス北海道 道東事業所 間木野尚司氏、馬の部 釧路農協連 杉原好彦氏があたり、デーリィクイーンは、当JAの八木優紀職員が務めました。

グランドチャンピオンは、白糠・對木賢雅さんの出品牛VSツリー マックスダーハム（9部経産四歳クラス）、馬の部は、音別・小野田喜一さんの出品馬 藍桜（3部三歳以上牝馬子無）が選出されました。

主な入賞牛及び出品者並びに受賞者は表の通りです。

入賞牛一覧表					
グランドチャンピオン					
VS ツリー マックス	ダーハム	對木賢雅	白糠		
リザーブグランドチャンピオン					
BS ファンシー サンチエス	ドライブ	㈱大坂ファーム	音別		
ジュニアチャンピオン					
ウツズスター ジュディー	スプリーム タラ	林 稔 幸	白糠		
リザーブジュニアチャンピオン					
KWF モントレー アン	センビュー	㈱敬和ファーム	音別		
部	順位	名 号	出品者	地区	
1部	1等1席	ウツズスター エンペラー	ギヤランドウーレオ	林 稔 幸	白糠
2部	1等1席	ヘイチャン	メリデイト ヒラリー マニ ET	㈱伊深ファーム	白糠
3部	1等1席	ウツズスター	ジュディー スプリーム タラ	林 稔 幸	白糠
	1等2席	KWF モントレー	アン センビュー	㈱敬和ファーム	音別
4部	1等1席	KWF アンソロモン		㈱敬和ファーム	音別
5部	1等1席	フオグランド	バツカイ ゲイン	五十嵐大地	白糠
6部	1等1席	HSY ロブルーク	BC キャロライン ET	細 谷 亮 太	白糠
7部	1等1席	ヘイチャン	スターブライト クイーンガール ET	㈱伊深ファーム	白糠
8部	1等1席	BS ファンシー	サンチエス ドライブ	㈱大坂ファーム	音別
9部	1等1席	VS ツリー	マックス ダーハム	對木賢雅	白糠
10部	1等1席	ビュレット	スプラツシュ マジエール	對木隆司	白糠



入賞馬一覧表				
最 高 位	藍 桜	小野田喜一	音別	
準 最 高 位	春 風	佐藤浩一	音別	
部	順位	名 号	出品者	地区
1部(1歳牝馬)	1等1席	松 姫	小野田喜一	音別
3部(3歳以上牝馬小無)	1等1席	藍 桜	小野田喜一	音別
4部(3歳以上牝馬小付)	1等1席	春 風	佐藤浩一	音別
5部(2歳以上和種馬)	1等1席	第二野菊	小野田喜一	音別

2018 北海道ブラックアンドホワイトショウ

～当JA出品牛 健闘をみせる!!～



入賞牛一覧表 (当JA出品分)

部	順位	名号	出品者(地区)
2部	3位	ウツズスター ジュディー スプリーム タラ	林 稔 幸 (白糠)
	15位	KWF モントレー アン センビュー	(株)敬和ファーム (音別)
3部	18位	KWF アン ソロモン	(株)敬和ファーム (音別)
5部	8位	レデイホープ キャピタル チツブ	(農) 清和農場 (鶴居)
8部	5位	ヘイチヤン スターブライト クイーンガール ET	(合)伊深ファーム (白糠)
	20位	ウツズスター ジュディー シュリンブ タラ	林 稔 幸 (白糠)

5月26・27日、北海道ホルスタイン共進会場(安平町早来)で、北海道ブラックアンドホワイトショウが開催されました。全道各地区の代表牛270頭が出場し、審査員は福屋栄人氏(恵庭市酪農家)が務めました。



当JAからは、4農場より6頭が出品され、林稔幸氏の「ウツズスタージュディー スプリーム タラ」が第2部(育成シニアクラス)で3位に入るなど健闘をみせました。グラントチャンピオンは、北広島市岩田政彦氏の出品牛グラントデルアストロルディーロイ(第14部6歳以上成牛クラス)が選出されました。当JA出品者の成績は表のとおりです。



平成30年度 新規就農者へ激励状を贈呈!!



左から、藤原弘造さん、鹿野諒太さん、菅原涼太さん、佐藤和則さん、大和田翔太さん(右上)

5月30日、本所で平成30年度新規就農者(後継者)に対し激励状を贈呈しました。

新規就農者への激励状贈呈事業(JAグループ北海道推進)の一環で、就農者が英知と努力をもって農業に意欲的に取り組むことを期待し実施しております。

今回、藤原弘造さん(鶴居)、鹿野諒太さん(白糠)、菅原涼太さん(音別)、佐藤和則さん(音別)、大和田翔太さん(音別)の5名に武藤組合長から激励状が贈られました。今後のご活躍をご期待致しております。

当JA乳牛改良同志会々員

清水武志農場から2万kg (365日) 達成牛 誕生!!

名号 「TKS ミル チツプ」

産次	日数	乳量	F	P	得点
3産	365日	20,484kg	3.04%	2.95%	87

(父)ミスター チャシティー ゴールド チツプ ET



清水武志農場 (鶴居) から今年1月乳検立会調査において365日換算乳量2万kgの乳牛が誕生しました。

清水さんは「2万kg牛が誕生したことを大変うれしく思っております。今後も今まで同様、牛群改良を改良同志会と共に取り組んで参りたい。」と意気込んでおりました。

女性部各支部 視察研修を実施!!

音別支部

5月9日から2日間、女性部音別支部は、6名の部員が参加し、十勝方面へ視察研修を実施しました。

1日目は、幕別町の「十勝ヒルズ」を見学し、「クレイスペース帯広陶房」では陶芸を実際に体験しました。



遠藤牧場を視察（士幌町）

2日目は、士幌町の遠藤牧場を視察し「育成（預託）」をメインとし、日々の観察、牛達が気持ちの良い環境、向上心を持って仕事は楽しく」等の説明を受け、挑戦し続ける事の大切さ等を学びました。

幌呂支部



チーズ工房を視察

5月27日、女性部幌呂支部チーズ部会は、13名の部員が参加し、幕別町へ視察研修を実施しました。

「NEEDSチーズ工房（かしわ）館」で部員達は、120年以上の歴史ある新田牧場を母体とした新鮮で風味豊かな生乳で作られる多彩なチーズについて学びました。

ラクレット・カチヨカバロ・モツツアレラチーズなどコンテストで受賞したチーズも販売されており、チーズ作りの工程や温度調整、保存方法などの説明を受け、大変意義ある研修となりました。



～十勝管内を視察し見聞を広め、
思い出に残る楽しい研修となりました～

鶴居支部



5月24日、女性部鶴居支部は、16名の部員が参加し、帯広市へ視察研修を実施しました。

「紫竹ガーデン」に到着した部員は、園内で昼食をとった後、「花の径、ワイルドフラワーガーデン、紫竹おばあちゃんのプライベートガーデン」

等様々なコンセプトの庭園を散策しました。今回の研修で部員からも学ぶものが多くあり、今後環境整備をするにあたり参考になったという声が多く聞かれ、大変有意義な研修となりました。



庭園の説明に熱心に耳を傾ける部員達

白糠支部

5月17日から2日間、女性部白糠支部は、12名の部員が参加し、十勝方面へ視察研修を実施しました。1日目は、幕別町の「十勝ヒルズ」を見学し、同じ種類の花でも高さや色の違う品種を使うなど趣向を凝らした庭園に、今



十勝ヒルズを視察

後の環境整備の参考にしたいという声が多く出ておりました。

2日目は、音更町の「マツダ樹生園」で、担当者の説明を参考に様々な品種の花や野菜の苗を購入し、地元で野菜の生産に役立てたいと意気込んでおりました。



マツダ樹生園

ペレニアルライグラス(P.R.)について

近年、釧路管内では採草地や放牧地にP.R.をは種する事例が増えています。また、草地更新の際にオーチャードグラスと混播し、年3回収穫する農家も出てきました。

しかし、は種をしても冬枯れがひどく、なかなか定着しないなどリスクもあります。

そこでペレニアルライグラス導入に向け、その特徴と留意点について紹介します。



写真1 PRは葉に光沢があり、草丈は出穂開始で50~60cmになるイネ科の多年生牧草

1. P.R.の特徴

P.R.は再生力に優れ、競合力があります。特に秋の生育が良

く、放牧利用にも適しています。また、糖含量が高く嗜好性は良好、消化性にも優れています。

しかし耐寒性が低いため、土壌凍結地帯である釧路管内では、越冬性が課題となっています。(表1)

表1 P.R.の特徴と他草種との比較

草種	牧草の栄養価(%)			発芽日数
	TDN	CP	NDF	
ペレニアルライグラス(1番草・出穂期)	69.9	10.3	56.4	5~10
チモシー(1番草・出穂期)	67.6	10.0	61.2	
オーチャードグラス(1番草・出穂期)	68.7	11.8	59.0	

日本標準飼料成分表(2009)より

草種	環境ストレス耐性と発芽日数				
	耐寒性	耐暑性	耐乾性	耐湿性	酸性土壌耐性
ペレニアルライグラス	弱	弱	弱	中	中
チモシー	強	中	強	強	中
オーチャードグラス	中	中	強	弱	中

農林水産省 草地管理指標より

2. P.R.栽培における留意点

P.R.が良好に越冬するためには、越冬前に①草丈10cm以上、②分けつ茎が3~4本まで生長している、必要があります(イネ科牧草全般も同様)。この条件を満たすため釧路中西部地域は、8月中旬までには種を行う必要があります。

3. は種が遅れた場合:

もし8月中旬までには種がでない場合の対応として、フロストシーディング(以下FS)があります。FSとは、日平均気温が5度を下回る11月中旬以降から、根雪前までの土壌凍結始めには種し、種子のまま越冬させ、翌春の融雪直後に発芽・定着させる方法です。

慣行は種に比べて発芽後の個体数がやや劣る傾向にあるので、は種量は慣行より3割程度増やします。P.R.の追播ならば2.6kg/10aになります。

FSはあくまでも最終手段です。できるだけ、8月中旬までには種するよう心がけましょう。

4. 事例紹介



写真2 FSでの発芽

釧路管内M農場は、糖含量の高さと、シバムギの抑圧に期待し、3回刈り体系であったオーチャードグラス主体草地に、混播する形でP.R.を導入しました。

5. 終わりに

P.R.の利用方法については、まだ課題が残っていますが、活用できればとても魅力的な牧草です。導入する際は、普及センターにご相談ください。

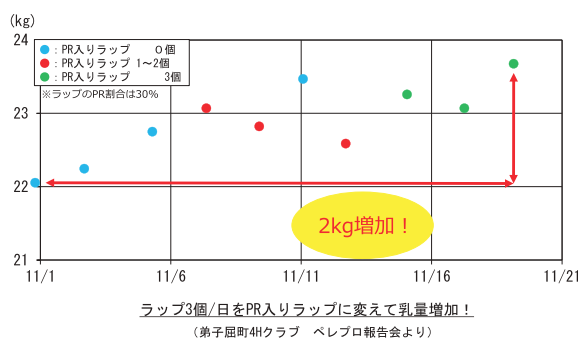


図1 P.R.入りラップ給与による乳量変化

結果、シバムギは制圧されました。また、サイレージの発酵品質と栄養価が向上し、食い込みも増加しました。その結果、乳量は1頭あたり約2kg増加しました(図1)。

一方、乾きにくいためにサイレージが調製しにくい、繊維含量が低くなるので軟便になるなどの問題もありました。

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

JA全中は政策決定のプロセス変化を踏まえ、夏前に政策確立に係る取組みを強化する方向を示し、本年は6月7日に与党政策責任者に対して全国段階の政策提案を実施しました。JAグループ北海道では全国大会に先立ち、道内選出与党国會議員に対してJA北海道大会決議の着実な実践を通じた自己改革の進展に向け、課題となる准組合員の事業利用の維持、会計監査人監査への移行に伴う負担への配慮、中央会の連合会移行に伴う税制に関する所要措置など、農協組織基盤対策に関する意見交換を通じ、JA・組合員の負担増につながらない仕組みの構築について政策提案を実施しました。

JA北海道信連

JAバンク北海道は、認知度向上と地域活性化の観点から、6月12日のファイターズ公式戦を、

JAバンク北海道スペシャルナイターとして開催し、来場者にファイターズとコラボしたオリジナルクリアファイルを配布しました。JAバンクイメーჯキヤラクターの松下奈緒さんが始球を務め、ちよりすがYMCAダンスを踊るなど、試合を大いに盛り上げました。



ホクレン

ホクレンは、社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」の一環として、児童養護施設の子どもたちに北海道日本ハムファイターズの試合を通じて元気と勇気を感じ、地元・北海道への愛着を持ってもらおうと、児童養護施設8施設に札幌ドームでの観戦チケット計200枚と限定ユニホームをプレゼントしました。この取り組みは、2013年から継続して実施しており、今年で6年目になります。



JA共済連北海道

JA共済連は、北海道交通安全協会に対し、飲酒運転撲滅うちわ5万本を始め、交通安全旗・交通安全のほりを寄贈しました。「全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」2017年度入賞作品が掲載されたうちわは、全道各地の夏祭りやビアガーデンなどのイベント会場で配布される予定です。

このような活動で地域住民の交通安全意識の高揚を図り、安心と安全の地域づくりに貢献してまいります。



JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JA北海道大会実践フォーラム パネルディスカッション

テーマ「食と農でつながる550万人サポーターづくりと
准組合員制度について」

「食と農でつながる550万人サポーターづくりと准組合員制度について」と題したパネルディスカッションの内容を連載でご紹介します。



宮入 隆氏

北海学園大学 教授

宮崎参事は事例を發表頂きありがとうございました。今までのパネリストの皆様の感想をお聞きになられましたでしょうか。

宮崎 俊章氏

JAひがしかわ 参事
(事例発表者)



北海道農業には、農畜産物の素材の良さもあり、応援して下さい、方がたくさんいますが、農協の取組みについてはどうなのかという点は、あまり考えてきませんでした。私は以前、地域のある方から「農協は近寄りがたい」と言われたことがあります。農協としては色々な事業を組合員の方ばかりではなく一般の方に対して展開している訳ですけれども、一般の方々が持

つ農協に対する理解、見方というのはどのようなものなのか。そういった外からの声に耳を傾けなければ550万人をサポーターにするということは中々難しいと思います。農業ばかりでなくて、農協の事業を応援してもらうためという展開が出来るのか、そのことがこれからの取組みになると感じました。

宮入教授 おっしゃるとおり、農協の取り組みが外からどういう風に理解されているかを意識的に考えて、アプローチすることが重要だと思います。高橋参事は事例発表をお聞きになっていかがでしょうか。



高橋 和則氏

JA北海道中央会 参事

農業のこと、さらにそこから先へ進めて、JAのことを地域の皆さんに知ってもらう取り組みがサポーターづくりのスタートラインと感じております。そのためにはJAひがしかわが行うような、皆さんに関心を持ってもらうためのアイデア、工夫を凝らした取り組みが大切だと思います。また、山口副会長からお話がありました、生協の組合員の皆様は本来食に関心のある方々ですので、その地域で生産している農畜産物のこと、それを生産している生産者、さらにはJAに関心を持ってもらい、サポ

ーターになって頂く、さらには一緒になって活動して頂く、そういった可能性があると感じます。

宮入教授 続いて准組合員の話題にも入りたいと思います。JAひがしかわのような取り組みを行うJAはたくさんあると思います。ただそういう取組みが、必ずしも准組合員の問題を意識しているかという訳ではないと思います。准組合員の方たちというのは、農協を理解して使ってくださいという点で、利用するサポーターが一番近いところにいると思います。サポーターづくりと関連して准組合員の問題についてどう思われるか、一言ずつコメント頂ければと思います。



森 久美子氏

作家
農水省食料・農業・農村
政策審議会臨時委員

農協改革の議論の中で、都市住民の多くに植え付けられてしまった、農協は何となく悪いものであるという固定観念を、何とか拭き取ればなりません。550万人サポーターづくりを絵に描いた餅にしないためには、28万人の准組合員を絶対に味方にして、JAを良い存在だと思ってもらうためにきちっとアピールして頂きたいです。

私が准組合員になっているJAさっぽろでは、准組合員の皆さんに送ってくださる「虹のしずく」という広報誌があり、可愛らしくとても

気に入っています。この広報誌の素晴らしさは、農業のことが分からない人にも難しくない内容であるところだと思います。決して難しくないけれども読むと、札幌にいて良かったなと思える内容になっています。広報誌を作られる職員の方が、正組合員ではない方が何を分からないかを知って発信すること、その1つ1つがJAの力になると同時に、消費者の心というのほどここにあるのかを捉えるということにもなると思います。

宮入教授 今までは員外の方に准組合員になってもらうという方向に目を向けていましたが、准組合員になって頂いた人たちというのは味方になって頂ける人たちですし、その人たちにもちゃんと目を向けていくということが大事だと思います。金井さんは、准組合員という言葉がまだ分かりづらいかと思いますが。

金井 憧れ氏

アナウンサー
キャスト・プラス所属

今回参加するにあたり准組合員について勉強しましたが、それでも難しく、今日は准組合員問題が分からない人の代表でここに座っております。初步的な質問ですが、『准組合員であるメリット』や当事者意識を持つて頂くための繋がりが大切と思いますが、そういったものはあるのでしょうか。



宮崎参事 私どもが准組合員になって頂くという時に中々メリットをお話できていないかもしれないですね。結局は、員外利用規制を何とかクリアしなければいけないということばかり考えてしまっていたなと思います。広報誌を配るくらいであり、そこは反省しなければならぬ点かもしれません。

宮入教授 金井さんの質問は結構難しい問題で、員外から准組合員になって頂く時は、金利など事業面でメリットを出せますが、本当にそれだけなのかということも話していかなければならないと思いますし、私も地域に行ってお話を聞くと、そもそも自分が准組合員であるという意識が無い人も多いです。准組合員の人たちに意識的に味方になってもらうこと、准組合員であるメリットは何かといった素朴な質問に向き合うこと、これらは突きつけられた課題なのではないかと思います。山口さんはお話を聞いていかがですか。



山口 敏文氏

北海道生活協同組合連合会
副会長（事例発表者）

JAの准組合員は、出資をして、共済や貯金も利用しますが、1人1票の運営権は持ちません。そこで准組合員の方に単なる利用者ではなく、サポーターや応援団として、私もJAを

支える一員なんだという自覚や責任を持つて頂くことを考えた時、例えば農家でない方にも理事になって頂くとか、総会や総代会に参加してもらうとか、運営参画の部分で一步踏み込んだ整理をするべきと思っております。

宮入教授 准組合員の方に組合員としての当事者意識を持つて頂くため、北海道でも准組合員の運営参画という部分に一步踏み込んだらどうかという話でしたが、この場だけで結論が出る話では無いので、皆さんが持ち帰って各地域で議論して頂ければと思います。制度の部分に踏み込んだ話になっていますが、高橋参事いかがでしょうか。

高橋参事 准組合員の方は、自分が准組合員であるということを認識できていない方も多いというのが実態です。その中で北海道大会の決議の中では「豊かな魅力ある農村」として地域にとって安心して住み続けられる地域の実現を打ち出していますが、これは農業者、農家だけでは実現できないものです。そのため、地域の中で、生協の組合員さんも一緒にしながら、協同活動を実践していき、行動するサポーターになって頂くことが今後求められてくると感じます。まさに今、私たちは生協さんとも色々な所で一緒に取組みが出来ないかと考えており、そういういった協同組合間協同の中から何か見出していきたいです。

理事会報告

6月定例理事会 平成30年6月26日(火)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 5月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 内部審査の結果について
6. JAバンク基本方針に基づく報告について

付議事項

- 議案第1号 平成30年度(第1四半期)にかかる監事監査の結果について
- 議案第2号 融資の承認について
- 議案第3号 諸規程の一部変更について
- 議案第4号 建設委員会への委任について

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

■平成30年度	生乳生産実績(6月)			
	月計乳量(kg)	6月前年比(%)	累計乳量(kg)	累計前年比(%)
JAくしろ丹頂	8,771,127.3	104.2	26,209,792.5	103.9
鶴居地区	3,219,350.8	107.5	9,619,011.1	107.9
幌呂地区	2,254,978.8	102.6	6,734,849.1	101.0
白糠地区	1,757,737.3	99.7	5,268,454.7	100.5
音別地区	1,539,060.4	105.2	4,587,477.6	104.3
管内計	45,789,166.8	101.5	136,174,019.4	101.4
(前年度管内計)	45,107,726.4		134,273,440.2	

辞令発令

(平成30年7月1日付)

氏名	新所属	旧所属
山村正幸	音別支所 金融共済課長	白糠支所 金融共済課長
矢部哲也	白糠支所 金融共済課長兼金融共済係長	白糠支所 金融共済課金融共済係長

JAくしろ丹頂 盆休日程表

※就業規則の変更により今年から盆休が8/15・16日となりました。

営業日 休業日

年月日	各地区の事務所			販 売		家畜改良	生 乳	哺育育成センター	幌 呂 育成牧場
	管理・共済	金 融	営 農	鶴居・幌呂	白糠・音別	鶴居・幌呂 白糠・音別			
平成30年8月15日							通常業務		
8月16日				一般市場			↓	↓	↓

年月日	購買・鶴居			購買・幌呂			購買・白糠		購買・音別		
	生活店舗	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材
平成30年8月15日											
8月16日											

・万一、交通事故が発生した時は、フリーダイヤル(0120-258-931)に電話をして下さい。事故の受付とアドバイスをしてくれます。

◆鶴居地区の皆様へ

・生産資材に関することは、田中課長(090-5074-2374)に連絡して下さい。

◆幌呂地区の皆様へ

・生産資材に関することは、泉課長(090-7055-1541)に連絡して下さい。

◆白糠地区の皆様へ

・生産資材に関することは、大石課長(自宅6-2734 携帯090-1640-0376)に連絡して下さい。

◆音別地区の皆様へ

・生産資材に関することは、林課長(090-8905-1705)に連絡して下さい。

田 村 良 友

大変お世話になりました。

音別支所 金融共済課長

6月30日をもって退職しました。

編集後記
EDITOR'S NOTE

□7月に入り、一番牧草の収穫作業も大詰めとなって参ります。牧草収穫がスタートした初期の6月に白糠町のF-SEED(エフシード)(白糠のTMRセンター)が保有する茶路縫別の圃場に入らせて頂き、収穫風景を撮らせて頂きました。その圃場は、平らな土地以外に表紙の写真にもあるように山にも面しているため、トラクターをかなり傾かせながらも無駄のない動きで刈り取り作業を進めておりました。また、刈り取り後の高さもかなり高く、小雨は降り続けておりましたが、今後の粗飼料品質が楽しみになるような高品質サイレージが出来ることを祈りつつ圃場を後にしました。